

## VTuberを活用した観光振興について

埼玉県産業労働部観光課 DMO 支援・観光振興担当 主事 蛭間 彩恵  
a3950-01@pref.saitama.lg.jp

架空の3Dキャラクターをアバターとして登場させ、YouTube 配信を行う配信者のことを「バーチャル YouTuber (以下、VTuber)」と言います。既存の映像に声をあてるアニメとは違い、VTuber は、モーションキャプチャ技術※1を使って生身の配信者の動きを3Dキャラクターへ瞬時に反映させます。このため、VTuber は視聴者とリアルタイムでコミュニケーションをとることも可能です。VTuber は平成29年末から平成30年にかけて急速に拡大した文化で、平成30年の1年でVTuberの人口はおおよそ10倍まで拡大したとも言われています。近年ではアイドルのように活動するVTuberがいるほか、企業や行政などのプロモーション施策としても活用されています。埼玉県でも令和3年度にVTuberの「春日部つくしさん」を埼玉バーチャル観光大使として任命し、観光情報の発信などを行っています。

※1 実在する人や物の動きをデジタルデータ化して活用する技術

### VTuber を観光大使として起用した経緯

観光課では常に、埼玉県の観光を盛り上げるためにどのような取り組みをすべきか、効果的な情報発信方法は何なのかを考えています。SNSから情報収集を行うことが多い、特に若い世代の方々に注目してもらうための取り組みを模索していたところ、近年、YouTubeなどで若い世代の方々に注目を集めていたVTuberに着目しました。オーディションは一

般公募により行い、総勢40名の応募をいただきました。視聴者投票及び有識者選考を経て、令和3年に春日部つくしさんを埼玉バーチャル観光大使に任命しました。

### 春日部つくしさんとは

春日部さんは平成30年からVTuberとして活動しています。性格は天然・マイペースで、好きな食べ物はカレーです。3Dモデラーとしても活動しており、



任命式



埼玉バーチャル観光大使・春日部つくしさんの任命式動画は、こちらから御覧いただけます。



春日部つくしプロフィール

自身の3Dモデルに加え複数のVTuberの3Dモデルを手掛けているほか、無料テキスト読み上げソフトウェアであるVOICEVOXの音声ライブラリで従姉妹である春日部つむぎもリリースするなど、活動は多岐にわたっています。

### 埼玉バーチャル観光大使の反響

埼玉バーチャル観光大使としての主な活動は、YouTubeでの動画制作及びX(旧Twitter、以下X)での情報発信です。現在、制作した動画は「ちょこたび埼玉YouTubeチャンネル」に掲載しています。埼玉バーチャル観光大使オーディション開催前のチャンネル登録者数は360名程度でしたが、現在は10,000名を超え、27倍以上増加しています。

VTuberを活用した取り組みにおいて、YouTubeとXでの情報発信は親和性が高く、春日部さんが動画で紹介した場所を訪れた視聴者がXで来訪報告をしたり、Xに掲載された情報を見たフォロワーがYouTube動画を視聴したりといった相乗効果が得られていることが増加の要因の一つと考えています。また、ハッシュタグを活用したフォトキャンペーンを開催することでフォロワーの獲得や情報拡散に繋がり、多くの

UGC※2獲得に成功した事例とも言えます。

メディアからの反響も観光課で実施している他の事業に比べて大きいものでした。新聞やテレビ、WEBメディアなどから取材があり、観光大使任命から数年が経過した今でも取材依頼があることから、担当者としても注目度の高さを実感しています。

このように、事業への反響や効果が期待以上のものであったことに加え、春日部さん本人の希望もあり、当初埼玉バーチャル観光大使の任期は令和4年3月31日まででしたが、2度延長され、令和6年3月31日となっています。

※2 User Generated Contents：一般ユーザーによって作られたコンテンツ



埼玉バーチャル観光大使・春日部つくしさんが秩父でバンジージャンプに挑戦した動画は、こちらから御覧いただけます。

## 観光大使としての活動、広がりを見せる個人の活動

埼玉バーチャル観光大使に春日部さんを任命後、観光課に春日部さんを活用した事業の相談が多く寄せられるようになりました。

例えば、春日部つくしさん主催、河川環境課協力のもと昨年7月に開催した『水辺でカンパイ！VIRTUAL ミズベリング』です。全国で初めてバーチャル空間で行った乾杯イベントで、越谷レイクタウンにある大相模調節池をVRChat<sup>※3</sup>に再現し、音楽ライブや出演者のコールに合わせて乾杯を行うものでした。今年7月にも2回目のVRChatでのバーチャルイベントが開催され、さらに今年度は越谷レイクタウンでのリアルイベント及びDOOR<sup>※3</sup>でのバーチャル企画も行われました。レイクタウンでのイベントはVTuberに初めて会う家族連れの方々にも多くご参加いただき、リアルとバーチャルの世界が融合したイベントの成功例のひとつとなったのではないかと考えております。バーチャルミズベリングの様子はちょこたび埼玉YouTubeチャンネルで視聴することができるので、ぜひご覧ください。

また、一般社団法人埼玉県物産観光協会では春日部さんをバスガイドにしたバスツアーを実施しました。販売から約1時間半で完売し、韓国からの参加者もいらっしゃいました。車内モニターやツアー参加者限定のLINEグループを活用し、バス車内や観光地からも春日部さんとリアルタイムでの交流を実現しました。ツアー内容は春日部さんが過去に訪れた

ことのある県内ゆかりの地を訪れ、春日部さんから出されたミッションをクリアしていくというゲーム要素が取り入れられました。また、ツアーの最後には武蔵野銀行のM's SQUAREでライブを開催し、リアルとバーチャルの世界が融合した新たな取り組みを行うことができたと思っています。こちらも第2回目が9月30日に実施される予定です。

このように、観光大使として、そして春日部つくしさん個人としても活躍の場が広がっており、埼玉バーチャル観光大使事業が県にとっても春日部さんにとってもプラスの効果を生み出しているのではないかと感じています。

## 春日部つくしを探せ!! デジ玉ARラリー

令和5年9月1日から令和5年11月30日まで『春日部つくしを探せ!! デジ玉ARラリー』を開催しています。春日部さんからの「ヒント」をもとに観光スポットへ向かいスタンプをゲットするとARが出現し、春日部さんと一緒に写真撮影などが楽しめるというものです。スタンプを集めると抽選で県産品等が当たる企画となっておりますので、ぜひ県内の色々なところに隠れている春日部さんを探しに出かけてみてください。

また、今回の企画には埼玉県のご当地VTuberとして活動されているの方々にもご協力いただいております。埼玉県全体でポップカルチャーを盛り上げていきたいという思いからです。スタンプラリーをきっかけにVTuberファンはもちろん、今までVTuberに

※3 仮想空間プラットフォームのこと。VRChatもDOORもメタバースの一種



水辺で乾杯！バーチャルミズベリングの様子はこちらから御覧いただけます。



馴染みがなかった方々にもデジタル技術に触れていただき、埼玉県の観光を楽しんでもらいたいと考えています。

### 埼玉バーチャル観光大使事業のこれからについて

アニメやVTuberなど、ポップカルチャーにカテゴライズされるコンテンツを扱う際は、第一段階として既存ファンをいかに取り込めるかが重要です。春日部さんのファンの方はバッ埼<sup>※4</sup>と呼ばれており、バッ埼の方々から温かい言葉をいただき、応援していただけていることも、埼玉バーチャル観光大使事業が円滑に進んでいる要因のひとつです。

まだ手探りの部分も多くありますが、数年前には考えられなかったバーチャルとリアルを融合させた「埼玉バーチャル観光大使」事業には人を動かす力があると確信しています。従来の“堅い”行政の取り組みではなく、バーチャルの良さ、春日部さんの良さを活かしながら、ファンの皆様はもちろん、今までVTuberを知らなかった層を取り込み「埼玉バーチャル観光大使 春日部つくし」のファンを増やし、埼玉県内への誘客に繋げていく取り組みを行っていきたいと考えています。

※4 バーチャル埼玉県民の略称

